

令和元年8月2日(金)
国土交通省 関東地方整備局
大宮国道事務所

記者発表資料

国道17号熊谷バイパス「熊谷市上之地区」の
交通安全対策工事において設置した付加車線が
8月29日(木)に完成します。

国道17号熊谷バイパス「熊谷市上之地区」は、^{くまがや} ^{かみの}交差点が近接している
区間であり、断続的な交通混雑や速度低下が発生し追突事故が多発(88
件/4年)しています。

このため、大宮国道事務所では、交通安全対策として、追突事故の削減
を図るために、熊谷バイパス中央分離帯側の道路用地を活用し付加車線を
設置する改良工事を進めてきました。

このたび、8月29日(木)に工事が完成するはこびとなりましたので、
お知らせします。

この整備により、追突事故などの交通事故削減が期待できます。

完成日 令和元年8月29日(木) 11:00

当該区間は、9月から開催されるラグビーW杯2019 熊谷会場への輸送
経路も担っております。

発表記者クラブ	
竹橋記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ	
問い合わせ先	
国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所 電話 048-669-1200(代)	
副所長(技)	^{かしま} ^{ひであき} 鹿島 秀昭 (内線205)
交通対策課長	^{さかい} ^{よしあ} 酒井 与志亜 (内線471)

一般国道17号熊谷バイパス 熊谷市上之地区の交通安全対策

1.事業概要

○国道17号熊谷バイパス「熊谷市上之地区」は交差点が近接しており、断続的な交通混雑が発生（熊谷スポーツ文化公園入口交差点では67%が信号待ち）することから88件/4年もの追突事故が生じています（全事故のうち8割以上が追突事故）。

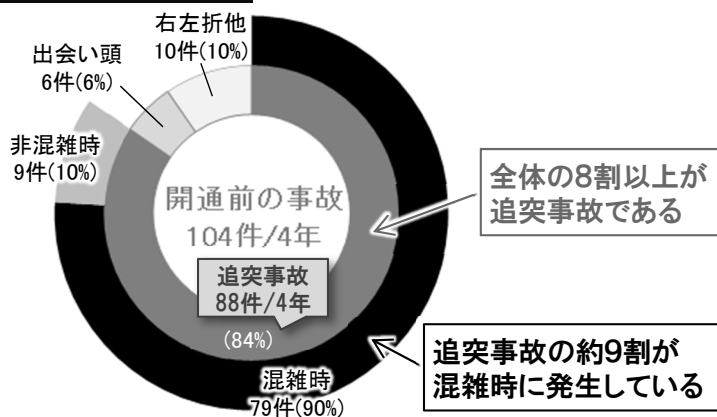
○このため、大宮国道事務所では、追突事故を防ぐことを目的に付加車線の設置による交通安全対策を行うこととしました。

○この整備により、追突事故などの交通事故削減が期待できます。



2.事故及び信号待ちの状況

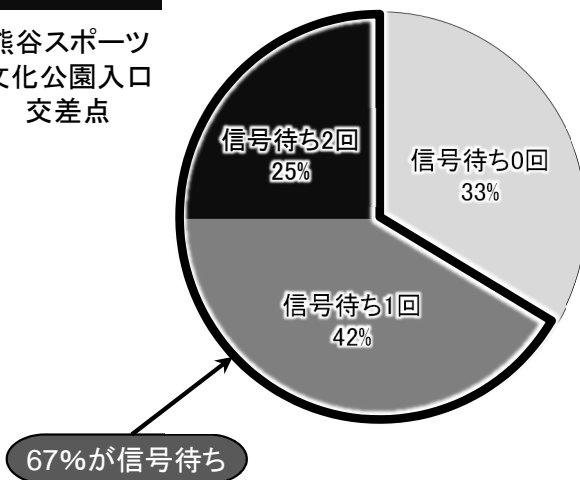
交通事故の発生状況



※死傷事故件数はH26～H29の4年間合計
出典：ITARDA事故データ（H26～H29）
※混雑時は、当該区間の平均速度が40km/hを下回る時間帯（6時台～19時台）

信号待ち回数

熊谷スポーツ文化公園入口交差点



※令和元年7月9日(火)のピーク時（7時台～8時台）における国道17号熊谷バイパス高崎方面からさいたま方面の信号待ち回数
※信号待ち回数とは、交差点の信号が赤から青に変わった瞬間の最後尾の車が、交差点を通過するまでに赤信号で停止する回数

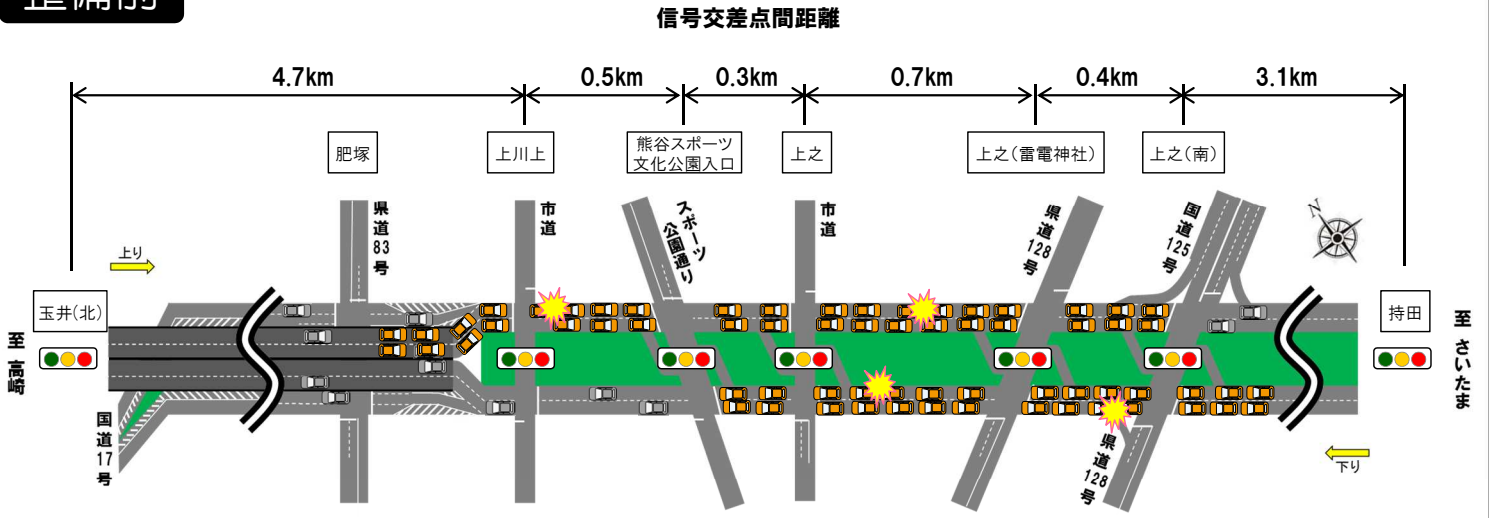
渋滞状況



[熊谷スポーツ文化公園入口交差点付近（工事着手前）]

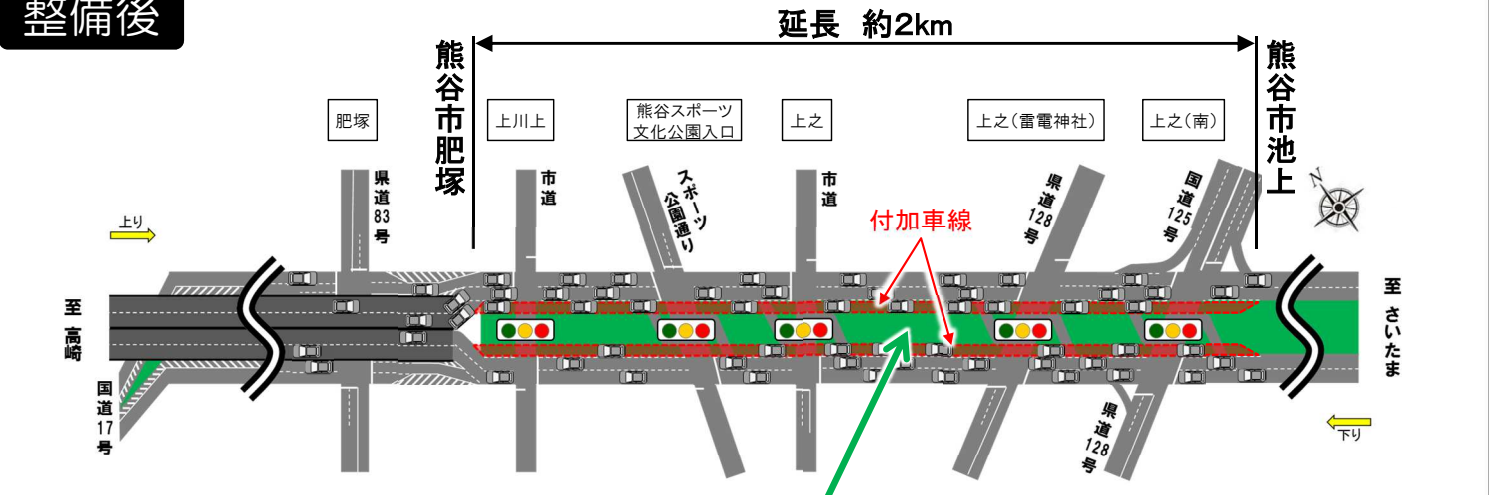
対策により期待される効果

整備前



- 5つの信号交差点が近接しているため、断続的な交通混雑が発生しています。
- 死傷事故の8割以上が追突事故で、そのうちの約9割が混雑時に発生しています。

整備後



追突事故などの交通事故削減が期待できる

- 中央帯の事業用地に付加車線を設置します。

